

第141回 理事会（平成21年度第3回）議事録

財団法人 神奈川県スキー連盟

1. 日 時： 平成21年9月5日（土）10:00～11:30
2. 場 所： 神奈川県社会福祉会館2階第1会議室（横浜市神奈川区沢渡4-2）
3. 出席理事：（副会長）野地 澄夫、山田 隆
（専務理事）片 忠夫
（常務理事）三塚 康雄、上田 英之、木村 徳善、菊地 富士夫
（理事）徳本 進、金子 理人、吉野 大成、国島 みどり、荻野 恭宏、
安藤 努、百海 廷、岡本 洋一、清水 忠、岡田 良平、小池 光、
斎藤 幸雄、平賀 淳夫、吉岡 去私、大澤 康之
欠席理事：（会長）河野 洋平
（副会長）佐藤 嘉彦
4. 出席監事：内海 雄三、木村 信吉
5. 議長選出：片 忠夫専務理事を指名
6. 議事録署名人選出：岡本 洋一理事、平賀 淳夫理事を選出
7. 書 記：高木 豊を指名
8. 議 事

開 会：山田副会長より、開会の挨拶があった

1) 競技本部（資料：なし）

（1）報告事項

①学会におけるメンタル取り組みの発表実施にてついて

菊地本部長より、8月に実施された学会においてメンタル取り組みの発表実施にてついて報告があり、了承された。

（2）審議事項

なし

2) 教育本部（資料：第141回理事会 教育本部）

（1）報告事項

木村本部長から、次の報告があり、了承された。

①教育部会、指導委員会、検定委員会、SAC・SAK技術選会議、南関ブロック教育本部長会議、教育作業部会の実施報告

②9月の会議予定 正副委員長会議、拡大教育本部会議（講師：市野委員長）

③10月の行事開催予定

徳本理事より、電子申し込みの開始時期について質問があり、11月から対応することとした。

（2）審議事項

木村本部長から、以下について提案があり、承認された。

①千葉・神奈川スキー技術選手権大会のオープン参加について

木村本部長より、千葉・神奈川スキー技術選手権大会のオープン参加は、参加費；10,000円、個人参加のみ、表彰対象から除くことの提案がなされ、承認された。

②スノーボード指導者規定第25条特別合格による指導者資格推薦について

木村本部長より、SB準指導員の喜多村 航（横浜スノーボードクラブ）、湯村 真琴（PRIDE）の提案がなされ、承認された。

野地副会長から、技術選手権大会への他県連所属選手の参加について質問があったが、参加資格には所属について制限していないため、他県連の選手についても受け入れることで了承された。

3) 総務本部（資料：第141回理事会 総務本部）

(1) 報告事項

上田常務理事、並びに各担当理事から以下の報告があり、了承された。

①新型インフルエンザ感染防止対策について（上田本部長）

感染防止対策用の手指消毒剤、及びマスク（3,000枚）を備蓄した。各行事で感染拡大防止対策を推進するために、有効に活用して欲しい。また、感染したら行動しないでいただきたい。

②慶弔関係（徳本事務局長）

愛川協会 川岸康貴氏ご母堂 生花、弔電

③資金運用状況（金子理事）

8月末現預金残高 5,208,007円

④登録状況

8月末日現在、326人の登録がされた。

⑤各種委員会報告

・協賛会員拡大委員会（荻野理事）

新規協賛 （社）信州・長野観光協会 2万

・HC委員会 協賛会費のお願い（国島理事）

⑥広報委員会（安藤理事）

・「SAKだより58号」を本日発行する。部数は6200部である。

⑦70周年実行委員会報告

上田本部長より、各協会から祝賀会への参加者数の問合せが多い。ノルマなどはないが、尋ねられた場合には次の通り、答えている。

・各所属団体に対する参加者希望数

川崎90名、横浜190名、相模原50名、大和10名、座間1名、厚木20名、綾瀬5名、

愛川3名、横須賀15名、茅ヶ崎10名、藤沢25名、鎌倉14名、逗子5名、葉山3名、

小田原27名、平塚14名、秦野7名、伊勢原8名、南足柄3名、足柄3名

⑧総括常務以上の日当返上の期日完了について

上田本部長より、昨年度の行事における日当返上は約18万円の削減効果あり。今年度は凍結解除する。

⑨手続き要綱説明会進行確認について

徳本事務局長より、当日のスケジュールの説明があった。

⑩体育協会の監査結果通知について

上田本部長より、概ね良好という報告であったが、留意点としてメディカルチェック費用の会計上追加、事業実施報告の期日厳守について指摘があった。

⑪インフルエンザ感染防止対策について

上田本部長より、備蓄品の運用方法、備蓄品の追加、感染拡大時の集会禁止などについて協議があり、総務本部が継続して検討を行うこととなった。

(2) 審議事項

上田本部長よりから以下の項目について提案があり、承認された。

① 臨時理事会（拡大70周年記念事業委員会）開催について

上田本部長より、9月19日(土) 14時～17時に臨時理事会を開催することの提案がなされ、承認された。

②指導員会後援事業について(ツールP199～208参照)

上田本部長より、神奈川県スキー指導員会からSAKツールのP199～P208の行事の後援を行ないたいとの提案がなされ、承認された。

③新規協賛会員について

荻野理事より、(社)信州・長野県観光協会の新規協賛の提案がなされ、承認された。

④SAK専門委員の追加承認について

上田本部長より、次の者について追加承認したいとの提案がなされ、承認された。

辻内 賢一(横浜) 総務本部HC委員

森本 珠水(横浜) 競技本部

⑤協賛マニュアルについて

荻野理事より、配布された協賛マニュアルについての概略説明があり、協賛会員をカテゴリー別に支援いただくことの提案がなされ、特に質問もなく承認された。

⑥加盟団体(横浜)からの提言された市協への県連行事展開について

- ・今年度の対応は間に合わないが、来年度以降に事業改革の取り組みの中で前向きに検討を行っていく。
- ・県連として対応が可能かどうか、上部団体の確認を行う。
- ・加盟団体の公平性を保つ観点から、各加盟団体が参加する検討会を必要に応じて開催するなど、県連全体として議論の場を設けることを検討していく。

⑦県体協からの功労者表彰推薦について

徳本理事より、県体育協会から体育功労者の推薦依頼があり、顧問・参与に候補者がいないため、野地副会長を推薦することの提案がなされ、承認された。

⑧研修会費用免除願いについて

荻野理事より、研修会費用免除願いが8月末までに12名申請があることの提案がなされ、承認された。

⑨70周年記念行事について

上田本部長より、70周年記念行事における県連推薦の功労者表彰は214名、優秀選手表彰は45名でそれぞれ案内状を発送した。また、一般参加者の来場記念品については、SAKだよりに掲載したが、ハンディキャップ事業への寄付とさせていただくことの提案がなされ、承認された。

閉 会： 野地副会長より、閉会の挨拶があった。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議事録署名人、下記により署名する。

平成21年 9月 17日

議 長

印

議事録署名人

印

議事録署名人

印